

授業づくり STEP5 [2021]

学
び
の
12
か
条
+
(
プ
ラ
ス
)
を
基
盤
に

STEP1 各教科等で育成を目指す資質・能力を 明確に捉えた単元(題材)構想

【単元(題材)目標】 学習指導要領(解説)・教科書・年間指導計画 をもとに

- 育成を目指す資質・能力 を捉え、単元(題材)の目標 を設定する。

【単元(題材)の評価規準】 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』等 を参考に

- 単元(題材)の目標を達成した児童生徒の姿 を具体的に想定する。

【教材観】

- 単元(題材)の目標に照らして、
教科等の特質に応じた見方・考え方 を捉え、
教材の特徴を分析・把握 する。

「何ができるようになるか」
「何を学ぶか」
を明確にするために

- 指導事項・指導内容
- 単元(題材)間の系統性
- 小→中への学びの接続
- 他教科等とのつながり

等の視点で分析・把握し、
指導につなげる。

【児童生徒観】

- 単元(題材)の目標に照らして、
児童生徒の実態を分析・把握 する。

「どのように学ぶか」
を明確にするために

単元(題材)目標の達成に向けた指導の工夫(学習形態や教具、個別の支援等)を具体的に計画する。

【指導観】

- 教材観、児童生徒観をふまえて、
どのような過程で資質・能力を育成するか
を考える。

「何が身に付いたか」
を明確にするために

指導と評価の一体化のために、指導に生かす評価と記録に残す評価を適切に位置付ける。

【指導と評価の計画(単元(題材)計画)】

- 単元(題材)の目標の達成につながる
単位時間ごとの目標 と、
適切な評価の観点、場面、方法 を設定する。

STEP2 本時の適切な目標の設定

- 単元(題材)のまとまりの中での 本時の位置付け を確認する。
- 本時の目標を達成した児童生徒の姿 を具体的に想定する。

STEP3 目標達成につながる課題設定

STEP4 目標達成のための学習活動の設定

STEP5 学びの自覚につながる振り返る活動の設定

主体的・対話的で深い学び

**資質・能力
の育成**